【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成30年8月30日(2018.8.30)

【公表番号】特表2017-528808(P2017-528808A)
【公表日】平成29年9月28日(2017.9.28)
【年通号数】公開・登録公報2017-037
【出願番号】特願2017-506711(P2017-506711)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　13/00　　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　 1/67　　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　 1/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　13/00　　５１０Ａ
Ｈ０４Ｍ　 1/67
Ｈ０４Ｍ　 1/00　　Ｒ

【手続補正書】
【提出日】平成30年7月20日(2018.7.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
クライアントデバイスを動作させる方法であって、
近接するクライアントデバイスのセットを検出するステップと、
前記クライアントデバイスで、前記近接するクライアントデバイスの前記セットにおけるそれぞれの近接するクライアントデバイスごとに、前記検出に応答して前記クライアントデバイスと前記近接するクライアントデバイスの前記セットにおける少なくとも1つの近接するクライアントデバイスとの間の1つまたは複数のユーザ間通信対話のローカル評価のログに基づいて前記クライアントデバイスのオペレータに対する関係を分類するステップと、
前記分類に基づいて前記近接するクライアントデバイスの前記セットにおける1つまたは複数の近接するクライアントデバイスとの通信アクションを自動的にトリガするかどうかを判定するステップとを含む方法。
【請求項２】
前記検出の前に前記クライアントデバイスの前記オペレータと前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスとの間の1つまたは複数の対話をローカルにロギングするステップをさらに含み、
前記1つまたは複数のユーザ間通信対話の前記ローカル評価は、前記ローカルにロギングされた1つまたは複数の対話の評価を含む、請求項1に記載の方法。
【請求項３】
前記検出の前に前記クライアントデバイスと前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスとの間の1つまたは複数の対話のログをサーバからダウンロードするステップをさらに含み、
前記1つまたは複数のユーザ間通信対話の前記ローカル評価は、1つまたは複数の対話の前記ダウンロードされたログの評価を含む、請求項1に記載の方法。
【請求項４】

前記ローカル評価によって評価される前記1つまたは複数のユーザ間通信対話は、通話ログ、メッセージログ、またはそれらの任意の組合せにおける1つまたは複数の通信メトリクスを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項５】

前記ローカル評価によって評価される前記1つまたは複数のユーザ間通信対話は、前記通話ログにおける前記1つまたは複数の通信メトリクスを含み、

前記通話ログにおける前記1つまたは複数の通信メトリクスは、

前記クライアントデバイスと前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスとの間の1つもしくは複数の通話の持続時間、タイミング、もしくは頻度、またはそれらの組合せ、あるいは

前記クライアントデバイスと前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスとの間の前記1つもしくは複数の通話が、オーディオコンポーネントを含むか、ビデオコンポーネントを含むか、それともそれらの組合せを含むか、あるいは

前記クライアントデバイスと前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスとの間でそれぞれの通話を前記クライアントデバイスが開始したかそれとも前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスが開始したか、あるいは

前記クライアントデバイスの所与のオペレータが前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスからの着呼を受け入れるかどうか、あるいは

前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスの少なくとも1人のオペレータが前記クライアントデバイスから所与の呼を受け入れるかどうか、あるいは

前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスに関する少なくとも1つの連絡先住所が自国の住所であるかそれとも海外の住所であるか、あるいは

前記クライアントデバイスと前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスとの間の通話のセットの間の前記クライアントデバイスの位置分類、あるいは

前記クライアントデバイスと前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスとの間の少なくとも1つの通話の間に交換される媒体からの内容抜粋、あるいは

それらの任意の組合せ

を含む、請求項4に記載の方法。

【請求項６】

前記ローカル評価によって評価される前記1つまたは複数のユーザ間通信対話は、前記メッセージログにおける前記1つまたは複数の通信メトリクスを含み、

前記通話ログにおける前記1つまたは複数の通信メトリクスは、

前記クライアントデバイスと前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスとの間で交換される1つまたは複数のメッセージの持続時間、タイミング、または長さ、あるいは

前記クライアントデバイスと前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスとの間でそれぞれのメッセージを前記クライアントデバイスが開始したかそれとも前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスが開始したか、あるいは

前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスに関する少なくとも1つの連絡先住所が自国の住所であるかそれとも海外の住所であるか、あるいは

前記クライアントデバイスと前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスとの間でメッセージのセットが交換されるときの前記クライアントデバイスの位置分類、あるいは

前記クライアントデバイスと前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスとの間で交換される少なくとも1つのメッセージからの内容抜粋、あるいは

それらの任意の組合せ

を含む、請求項4に記載の方法。

【請求項７】

前記位置の評価はさらに、近接接続ログにおける1つまたは複数の通信メトリクスに少なくとも部分的に基づき、

前記近接接続ログにおける前記1つまたは複数の通信メトリクスは、
前記クライアントデバイスと前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスとの間の1つまたは複数の近接接続の持続時間、タイミング、または頻度、あるいは
前記1つまたは複数の近接接続に関連する前記クライアントデバイスの位置分類、あるいは
それらの任意の組合せ
を含む、請求項1に記載の方法。
【請求項８】
前記分類ステップは、関係のタイプ、関係の程度、またはそれらの任意の組合せによってそれぞれの近接するクライアントデバイスを分類する、請求項1に記載の方法。
【請求項９】
対応する関係条件を満たす所与の近接するクライアントデバイスを検出したことに応答して自動的にトリガすべき通信アクションのセットを維持するステップをさらに含み、
前記判定ステップは、前記近接するクライアントデバイスの前記セットにおける各近接するクライアントデバイスの前記分類された関係を前記通信アクションの前記セットにおける通信アクションごとの前記対応する関係条件と比較する、請求項1に記載の方法。
【請求項１０】
前記通信アクションは、前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスに保護された情報を送信するステップを含み、
前記保護された情報は、前記クライアントデバイスの前記オペレータによって所有されるデジタルコンテンツ、前記クライアントデバイスの前記オペレータに関連する連絡先情報、前記クライアントデバイスに関連するビヘイビアプロファイルデータ、パスワード、またはそれらの任意の組合せを含む、請求項1に記載の方法。
【請求項１１】
前記通信アクションは、前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスに保護された情報を要求するステップを含み、
前記保護された情報は、前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスの前記オペレータによって所有されるデジタルコンテンツ、前記少なくとも1つの近接するクライアントデバイスの前記オペレータに関連する連絡先情報、前記少なくとも1つのクライアントデバイスに関連するビヘイビアプロファイルデータ、パスワード、またはそれらの任意の組合せを含む、請求項1に記載の方法。
【請求項１２】
前記判定ステップは、前記通信アクションを自動的にトリガすることを決定し、前記方法は、
前記1つまたは複数の近接するクライアントデバイスとの前記通信アクションを実行するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。
【請求項１３】
前記判定ステップは、前記通信アクションを自動的にトリガしないことを決定する、請求項1に記載の方法。
【請求項１４】
クライアントデバイスであって、
近接するクライアントデバイスのセットを検出するための手段と、
前記近接するクライアントデバイスの前記セットにおけるそれぞれの近接するクライアントデバイスごとに、前記検出に応答して前記クライアントデバイスと前記近接するクライアントデバイスの前記セットにおける少なくとも1つの近接するクライアントデバイスとの間の1つまたは複数のユーザ間通信対話のログのローカル評価に基づいて前記クライアントデバイスのオペレータに対する関係を分類するための手段と、
前記分類に基づいて前記近接するクライアントデバイスの前記セットにおける1つまたは複数の近接するクライアントデバイスとの通信アクションを自動的にトリガするかどうかを判定するための手段とを備えるクライアントデバイス。

【請求項１５】
クライアントデバイスによって実行されたときに前記クライアントデバイスに請求項1乃至13の何れか1項に記載の方法を実行させる命令を記憶したコンピュータ可読記憶媒体。